

コミュニティバス運行委託事業（石川県白山市）

事例の概要（事業名：コミュニティバス運行委託事業）

山ろく過疎地域における通院・通学・通園・買い物の足を確保するため、主に路線バスの走らない地域を**スクール・通園バスの機能を併せ持つバス(中型バス、小型バス、10人乗りワゴン車)**が、輸送需要に応じ運行している。また一時的な需要に対応できるよう**予約により運行するデマンド便**を設け、需要と供給のバランスのとれた公共交通の実現を目指している。

事例の内容

事業主体：白山市
 事業内容：一般乗合旅客自動車運送事業による路線定期運行
 ・平日のみの運行、1乗車100円(未就学児無料)
 ・デマンド予約システム(前日の午後5時までにTELで予約)

インターネット上に予約状況を表示 ⇒ 運送事業者が確認 ⇒ 運行の決定

取組経過：平成23年3月 白山市地域公共交通総合連携計画を策定
 平成23年度中 運行体系の見直し
 平成24年4月 運行開始
 総事業費：平成24年度 39.4百万円(うち過疎債 30百万円)を予定

ポイント

・H23年度以前の状況

中型・小型バスが運行
 細かなニーズに応じたデマンド便

【問題】

- ・環境負荷が高い
- ・狭隘な道路が多く運転が困難
- ・燃費が悪く維持費がかかる
- ・デマンドが複雑でわかりづらい

・現在の状況

利用者数に応じた車両が運行
 デマンド便の整理・簡略化

**需要と供給のバランス
 のとれた運行**

<白山ろく地域の公共交通の状況>

地域	状況
河内	・路線バスがない(一部の地域) ・スクール・通園バスがない
鳥越	・路線バスがない(一部の地域) ・スクール・通園バスがない
吉野谷	・スクールバスはあるが、通園バスがない ・路線バスがある ・診療所がある
尾口	・スクールバスはあるが、通園バスがない ・路線バスがない(一部の地域)
全域	・平野部へ行く都合のよいバスがない



利用者数	スクールバス	平野部行バス 通園バスなど	通院・ 買い物のバス
	60人以上	10数人	数人

地域ごとにいろいろな需要があるなあ……

そうだ！
 3種類の大きさの車を
 白山ろく地域で
 シェアしよう！！